

6月みまき

久御山町立御牧小学校
令和3年5月31日(月)



<http://www.kyoto-be.ne.jp/mimaki-es/>

『子どもたちの学力向上を目指して』

研究推進部 嶋津 陽子

草木は見渡す限り鮮やかな緑色に染まり、広げた葉に待ちわびた雨が落ちる季節となりました。

今年は例年より早い梅雨の到来です。進級した子どもたちは、心身ともに新しい環境に慣れてきた頃でしょうか。過日、水泳選手の池江璃花子さんが、レース後に「努力は必ず報われる」とコメントされていました。私はその言葉を聞いて「ありがとう」と思ったことを覚えています。

どんなに素晴らしい言葉や考えにも賛否両論はあります。実際にこのコメントにも「努力は必ず報われるのか？」という意見もあったようです。何をもって努力というのか。また、何をもって報われるというのか。それは一人ひとり違うのかもしれませんが、けれども、死ぬか生きるかの状態から復帰した池江璃花子さんのこの時の素直なこのコメントに「良かった！」そして、この言葉を伝えてくださって「ありがとう！」と思いました。

昨今、「努力なんて報われない」という言葉を耳にすることがあります。「頑張ったら全員オリンピックに出場できるのか・・・」そういうことにはならないからです。私たち教職員もみんなの夢を必ず叶えられるという確信のもとに動いているわけではありません。しかし、子どもたちが頑張っていることのその先に、夢がかなう日が来るのだと信じて指導し、希望をもって進んでいます。人はこうなりたい、こうしたいと思いながら日々成長しています。だからこそ、失敗しても起き上がることができるのではないのでしょうか。

「勉強が大好き！」そんなお子さんは少ないかもしれません。けれど、そんな子どもたちも学習内容を理解し、意欲的に学習を進め、一人ひとりが「努力は報われる」と実感できること、また将来への希望につなげることができるよう、全教職員で取り組んでいます。

本校では毎年、子どもの生活の様子や学力の実態分析を行い、生活及び学習の基盤づくりに生かし、学力向上を目指す研究を進めています。今年度は昨年度の学力の実態から、つきたい力として、算数科を中心に問題の意味を正確に理解する力、また、自分の考えを言葉や図や式を用いて表現する力を掲げ、どのように伸ばしていくのかということに焦点を当て、研究を進めていきます。

子どもたちが、日々自分の力を精一杯発揮するために、そして、将来に向かって必要な生きる力をつけるために、厳しさというスパイスを少々ミックスした大きな愛情をランリュックに詰めて、学校へ送り出していただけたらありがたいです。

